

ホイクマ通信

第9号



ホイクマ通信は、東京都保育人材・保育所支援センターをご利用いただき、保育の職に就かれる方への応援マガジンです。

ホイクマからのご挨拶

新年度を迎え、新たな日々をお過ごしのことと思います。今年も就職セミナーや相談会を開催させていただきます。是非ご参加下さい。また、今回もアンケートに沢山のお返事をいただき、誠にありがとうございました。みなさまの働く上での意識や大切にしている思いなどを伺う事になり、大変嬉しく思います。みなさまで共有して今後に活かしていただければと思います。

ホイクマ通信 みんなの本音アンケート 結果発表！



『保育士を目指したきっかけ』
を教えてください。

保育業界に貢献したいと思い、目指しました。

子育てを活かしたかった。



児童福祉施設で働きたかった。

わが子を預けている保育園の先生に憧れて。

『保育士にとって一番大切な事は何かと思いますか』
教えてください。

子どもと一緒に自分自身も成長していこうと思う姿勢。

子どもだけではなく、家族や背景に広く目を向けられること。

心身ともに健康であること。

子どもに寄り添う気持ち。



子どもへの愛情はもちろんの事、専門職として知識を要し、常にスキルアップをしていく姿勢。

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）
TE：03-5211-2912 FAX：03-5211-1494

保育人材コーディネーターは平日 9:00~17:30(受付は 17:00 まで)





求人検索サイト『福祉のお仕事』に『スカウト』機能

ネット上で求職登録し、スカウト利用登録をすると事業所からお誘いが来るかも?!
個人情報もしっかりガードします! ぜひご登録下さい☆

福祉のお仕事

検索



お悩み座談会!

Q:寝かしつけはどうやってしたらよいですか? 園によって方法が異なり戸惑ってしまいます。

A:そうですね。園によって午睡への対応は異なるかもしれません。また、年齢・月齢によっても方法はさまざまでしょう。例えば、保育士が添い寝をしてお対応する園もあれば、それはしないように決めている園もあります。転職すると、保育方針や対応方法も異なり、悩むこともあると思います。寝かしつけの方法に限らず、疑問を感じた時は、周りのスタッフと話し合いをし、上司に方針を聞いてみるのもよいかもしれません。

Q:前に勤めていた園で人間関係に悩んでしまい、次の園でも同じようなことがあるのではないかと不安です。

A:どのような仕事でも人間関係で悩むことはありますよね。お互いに信頼、尊敬し合える関係を築くことは保育をする上でとても大切です。先輩や同僚の意見を受けとめつつ、自分の考えなどを伝える力も必要かもしれません。お互い理解し合える良い関係は自分のちょっとした心がけで生まれてきます。ご自身の心と向き合いながら転職先をみつけていきましょう。

保育士のみなさまの「働きたい」を
貸付制度で応援します。

① 保育所復帰支援資金

産休・育休から復帰し、保育士として勤務を開始した方のお子さんの保育料を半額(月額 27,000 円以内)貸付できます。(最長 1 年間)

② 再就職支援資金

保育士として就職に必要な費用を 40 万円まで貸付できます。(1 人 1 回限り)

③ 子供の預かり支援資金

ファミリーサポート事業・ベビーシッター派遣事業等の利用料を貸付できます。
年額 123,000 円以内。(最長 2 年間)

※各資金の詳細については[フクシロウ](#)検索
「福祉と人材のための資金貸付事業」



新任コーディネーターからのお知らせ



心しなやかに、穏やかにをモットーに多くのみなさまに保育の仕事について伝えることができたと思います。どうぞよろしくお願い致します。(由子)



微力ではありますが、今までの経験を活かして、みなさまのより良い選択のお手伝いをさせていただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。
(はたけやま 富山)

≪編集後記≫

※紙面の都合上、アンケートの内容を一部省略・抜粋・編集させていただきました。何卒ご了承ください。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HP では、ホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。

併せてお楽しみください。



ホイクマ

検索



⇒ 同封のアンケートに是非ご意見や感想をお寄せください。